

比較表-1

## 積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名		和泉樋門撤去工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
築堤・護岸	式	1	21,478,740	1	19,556,858	91.1%	1	22,237,781	1	26,493,025	83.9%	
河川土工	式	1	569,007	1	728,840	128.1%	1	861,865	1	733,782	117.5%	
掘削工	式	1	130,684	1	128,020	98.0%	1	115,910	1	118,322	98.0%	
盛土工	式	1	110,187	1	263,340	239.0%	1	271,700	1	165,425	164.2%	
法面整形工	式	1	306,296	1	301,920	98.6%	1	396,150	1	402,065	98.5%	
堤防天端工	式	1	21,840	1	35,560	162.8%	1	78,105	1	47,970	162.8%	
護岸基礎工	式	1	75,321	1	74,889	99.4%	1	74,889	1	75,321	99.4%	
基礎工	式	1	75,321	1	74,889	99.4%	1	74,889	1	75,321	99.4%	
法覆護岸工	式	1	3,201,440	1	3,073,102	96.0%	1	3,147,074	1	3,268,114	96.3%	
コンクリートブロック工	式	1	2,013,678	1	2,153,058	106.9%	1	2,202,192	1	2,059,584	106.9%	
護岸付属物工	式	1	400,862	1	395,444	98.6%	1	420,282	1	421,630	99.7%	
植生工	式	1	786,900	1	524,600	66.7%	1	524,600	1	786,900	66.7%	
構造物撤去工	式	1	8,696,412	1	6,874,179	79.0%	1	8,511,271	1	11,037,233	77.1%	
作業土工	式	1	583,351	1	571,560	98.0%	1	856,770	1	941,851	91.0%	
杭孔埋戻し工	式	0	0	0	0	—	1	1,830,760	1	2,238,500	81.8%	
構造物取壊し工	式	1	8,113,061	1	6,302,619	77.7%	1	5,823,741	1	7,856,882	74.1%	



比較表-2

## 内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
	工事名	和泉樋門撤去工事												
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
築堤・護岸	式	1	—	21,478,740	1	—	19,556,858	1	—	22,237,781	1	—	26,493,025	
河川土工	式	1	—	569,007	1	—	728,840	1	—	861,865	1	—	733,782	
掘削工	式	1	—	130,684	1	—	128,020	1	—	115,910	1	—	118,322	
掘削(土砂)	m3	740	177	130,684	740	173	128,020	670	173	115,910	670	176.6	118,322	
盛土工	式	1	—	110,187	1	—	263,340	1	—	271,700	1	—	165,425	
盛土(流用土)	m3	630	175	110,187	630	418	263,340	650	418	271,700	650	254.5	165,425	
法面整形工	式	1	—	306,296	1	—	301,920	1	—	396,150	1	—	402,065	
法面整形(切土部)	m2	290	665	192,792	290	656	190,240	290	656	190,240	290	664.8	192,792	
法面整形(盛土部)	m2	320	355	113,504	320	349	111,680	590	349	205,910	590	354.7	209,273	
堤防天端工	式	1	—	21,840	1	—	35,560	1	—	78,105	1	—	47,970	
天端敷砂利	m2	56	390	21,840	56	635	35,560	123	635	78,105	123	390	47,970	
護岸基礎工	式	1	—	75,321	1	—	74,889	1	—	74,889	1	—	75,321	
基礎工	式	1	—	75,321	1	—	74,889	1	—	74,889	1	—	75,321	
現場打基礎	m	9	8,369	75,321	9	8,321	74,889	9	8,321	74,889	9	8,369	75,321	
法覆護岸工	式	1	—	3,201,440	1	—	3,073,102	1	—	3,147,074	1	—	3,268,114	
コンクリートブロック工	式	1	—	2,013,678	1	—	2,153,058	1	—	2,202,192	1	—	2,059,584	
平ブロック張	m2	258	7,651	1,973,958	258	8,189	2,112,762	264	8,189	2,161,896	264	7,651	2,019,864	

比較表-2

## 内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	和泉樋門撤去工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
天端コンクリート	m	24	1,655	39,720	24	1,679	40,296	24	1,679	40,296	24	1,655	39,720	
護岸付属物工	式	1	—	400,862	1	—	395,444	1	—	420,282	1	—	421,630	
小口止	m	22	2,661	58,542	22	2,434	53,548	22	3,563	78,386	22	3,605	79,310	
張コンクリート	m3	8	42,790	342,320	8	42,737	341,896	8	42,737	341,896	8	42,790	342,320	
植生工	式	1	—	786,900	1	—	524,600	1	—	524,600	1	—	786,900	
張芝	m2	610	1,290	786,900	610	860	524,600	610	860	524,600	610	1,290	786,900	
構造物撤去工	式	1	—	8,696,412	1	—	6,874,179	1	—	8,511,271	1	—	11,037,233	
作業土工	式	1	—	583,351	1	—	571,560	1	—	856,770	1	—	941,851	
床掘り	m3	650	345.8	224,770	650	333	216,450	770	301	231,770	770	336.3	258,951	
埋戻し	m3	890	402.9	358,581	890	399	355,110	1,000	625	625,000	1,000	682.9	682,900	
杭孔埋戻し工	式	0	—	0	0	—	0	1	—	1,830,760	1	—	2,238,500	
杭孔埋戻し	孔	0	—	0	0	—	0	37	49,480	1,830,760	37	60,500	2,238,500	
構造物取壊し工	式	1	—	8,113,061	1	—	6,302,619	1	—	5,823,741	1	—	7,856,882	
コンクリート構造物取壊し	m3	150	15,880	2,382,000	150	15,950	2,392,500	150	14,150	2,122,500	150	15,880	2,382,000	
コンクリート構造物取壊し	m3	19	10,730	203,870	19	10,740	204,060	26	10,740	279,240	26	10,470	272,220	
舗装版取壊し	m2	91	300.5	27,345	91	245	22,295	66	245	16,170	66	300.5	19,833	
コンクリートブロック撤去	m2	230	608.8	140,024	230	1,289	296,470	230	1,289	296,470	230	608.8	140,024	

比較表-2

## 内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	和泉樋門撤去工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
基礎杭撤去	本	39	136,900	5,339,100	39	84,410	3,291,990	37	80,150	2,965,550	37	135,500	5,013,500	
鋼材撤去	t	3.9	2,657	10,362	3.9	12,540	48,906	5.6	16,530	92,568	5.6	3,140	17,584	
鋳鉄材撤去	t	3.7	2,800	10,360	3.7	12,540	46,398	3.1	16,530	51,243	3.1	3,781	11,721	
仮設工	式	1	—	8,936,560	1	—	8,805,848	1	—	9,642,682	1	—	11,378,575	
工事用道路工	式	1	—	2,587,861	1	—	2,328,260	1	—	3,169,770	1	—	4,368,400	
坂路A・B(設置・撤去)	m3	660	3,860	2,547,600	660	3,415	2,253,900	670	4,731	3,169,770	670	6,520	4,368,400	
作業ヤード(設置・撤去)	m3	130	309.7	40,261	130	572	74,360	0	—	0	0	—	0	
土留・仮締切工	式	1	—	6,348,699	1	—	6,477,588	1	—	6,472,912	1	—	7,010,175	
鋼矢板 9.5m	枚	234	20,800	4,867,200	234	24,632	5,763,888	151	24,632	3,719,432	151	23,540	3,554,540	
鋼矢板 11.0m	枚	0	—	0	0	—	0	79	25,820	2,039,780	79	24,400	1,927,600	
切梁・腹起し	t(式)	18.2	56,340	1,025,388	1	—	491,700	1	—	438,900	16.8	57,760	970,368	
切梁・腹起し	t(式)	8.1	56,310	456,111	1	—	222,000	1	—	222,000	8.7	57,810	502,947	
大型土のう	袋	—	—	—	—	—	—	12	4,400	52,800	12	4,560	54,720	
直接工事費	式	1	—	21,478,740	1	—	19,556,858	1	—	22,237,781	1	—	26,493,025	
共通仮設費	式	1	—	6,726,338	1	—	5,021,935	1	—	4,961,219	1	—	7,476,590	
共通仮設費	式	1	—	4,600,338	1	—	3,933,935	1	—	4,048,894	1	—	4,414,590	
運搬費	式	1	—	1,185,188	1	—	1,230,524	1	—	1,445,280	1	—	1,453,340	

比較表-2

## 内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
	工事名	和泉樋門撤去工事												
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
重建設機械分解組立費	回	0	—	0	0	—	0	1	240,000	240,000	1	246,000	246,000	
重建設機械分解組立輸送費	回	1	508,700	508,700	1	400,000	400,000	1	300,000	300,000	1	508,700	508,700	
仮設材運搬費(往復)	t	158.8	4,260	676,488	158.8	5,230	830,524	164	5,520	905,280	164	4,260	698,640	
準備費	式	1	—	1,495,560	1	—	843,480	1	—	464,490	1	—	415,350	
表土処理費	m3	330	4,532	1,495,560	330	2,556	843,480	90	5,161	464,490	90	4,615	415,350	
安全費	式	1	—	1,704,000	1	—	1,679,931	1	—	1,649,124	1	—	1,368,000	
交通誘導員	人日	213	8,000	1,704,000	213	7,887	1,679,931	171	9,644	1,649,124	171	8,000	1,368,000	
技術管理費	式	1	—	215,590	1	—	180,000	1	—	490,000	1	—	517,900	
有害物質検定費	式	1	—	215,590	1	—	180,000	1	—	180,000	1	—	431,180	
土質試験費	式	0	—	0	0	—	0	1	—	310,000	1	—	86,720	
イメージアップ	式	0	—	0	0	—	0	1	—	475,000	1	—	660,000	
共通仮設費(率計上)	式	1	—	2,126,000	1	—	1,088,000	1	—	912,325	1	—	3,062,000	
純工事費	式	1	—	28,205,078	1	—	24,578,793	1	—	27,199,000	1	—	33,969,615	
現場管理費	式	1	—	7,624,000	1	—	4,200,000	1	—	7,756,000	1	—	9,530,000	
工事原価	式	1	—	35,829,078	1	—	28,778,793	1	—	34,955,000	1	—	43,499,615	
一般管理費	式	1	—	4,250,922	1	—	921,207	1	—	1,045,000	1	—	5,150,385	
工事価格	式	1	—	40,080,000	1	—	29,700,000	1	—	36,000,000	1	—	48,650,000	









比較表-6

## 労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は( )なしで記入する。 ・自社労務者は( )内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名	和泉樋門撤去工事								
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
河川土工	世話役	18,000	18	マルー工業野田組(株) 京親会メンバー	18,000	3	榑岩見 京親会メンバー	18,400	
	重機オペレーター	16,000	20	マルー工業野田組(株) 京親会メンバー	16,000	12	榑岩見 京親会メンバー	16,300	
	運転手(一般)	15,000	4	マルー工業野田組(株) 京親会メンバー	15,000	2	榑岩見 京親会メンバー	14,900	
	普通作業員	13,000	36	マルー工業野田組(株) 京親会メンバー	13,000	10	榑岩見 京親会メンバー	13,700	
護岸基礎工、法覆 護岸工	世話役	18,000	21	マルー工業野田組(株) 京親会メンバー	18,000	7	榑岩見 京親会メンバー	18,400	
	重機オペレーター	16,000	14	マルー工業野田組(株) 京親会メンバー	16,000	10	榑岩見 京親会メンバー	16,300	
	石工	20,000	12	マルー工業野田組(株) 京親会メンバー	20,000	5	榑岩見 京親会メンバー	18,100	

比較表-6

## 労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は( )なしで記入する。 ・自社労務者は( )内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名									
和泉樋門撤去工事									
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
護岸基礎工、法覆 護岸工	特殊作業員	15,000	6	マルー工業野田組(株) 京親会メンバー	15,000	5	榑岩見 京親会メンバー	16,000	
	左官工	20000	0	マルー工業野田組(株) 京親会メンバー	20000	20	榑岩見 京親会メンバー	17,700	但し、ブロック工
	普通作業員	13,000	70	マルー工業野田組(株) 京親会メンバー	13,000	21	榑岩見 京親会メンバー	13,700	
構造物撤去工	世話役	18,000	20	マルー工業野田組(株) 京親会メンバー	18,000	14	榑岩見 京親会メンバー	18,400	
	重機オペレーター	16,000	25	マルー工業野田組(株) 京親会メンバー	16,000	34	榑岩見 京親会メンバー	16,300	
	運転手(一般)	15,000	10	マルー工業野田組(株) 京親会メンバー	15,000	21	榑岩見 京親会メンバー	14,900	
	特殊作業員	15,000	10	マルー工業野田組(株) 京親会メンバー	15,000	11	榑岩見 京親会メンバー	16,000	
	普通作業員	13,000	43	マルー工業野田組(株) 京親会メンバー	13,000	56	榑岩見 京親会メンバー	13,700	

比較表-6

## 労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は( )なしで記入する。 ・自社労務者は( )内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名									
和泉樋門撤去工事									
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
仮設工	世話役	18,000	14	(株)進晃 京親会メンバー	18,000	23	(株)進晃、(株)岩見 京親会メンバー	18,400	
	重機オペレーター	16,000	20	(株)進晃 京親会メンバー	16,000	38	(株)進晃、(株)岩見 京親会メンバー	16,300	
	運転手(一般)	15,000	8	(株)進晃 京親会メンバー	15,000	58	(株)進晃、(株)岩見 京親会メンバー	14,900	
	特殊作業員	15,000	6	(株)進晃 京親会メンバー	15,000	8	(株)進晃、(株)岩見 京親会メンバー	16,300	
	普通作業員	13,000	44	(株)進晃 京親会メンバー	13,000	62	(株)進晃、(株)岩見 京親会メンバー	13,700	

比較表-7

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したもののなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。													
工事名	和泉樋門撤去工事													
工種	種別	入札時(当初の予定)						工事完成時(実績)						備考
		配置予定人数					計	配置人数					計	
		世話役	普通作業員 (特殊含)	石工	運転手	オペ		世話役	普通作業員 (特殊含)	石工	運転手	オペ		
土工事	床堀工・埋戻工 法面整形・天端敷砂利	1	2	-	1	2	6	1	2	-	1	2	6	
護岸基礎工	現場打基礎	1	3	-	-	1	5	1	3	-	-	1	5	
法覆護岸工	平ブロック、天端コン 小口止、張コン、張芝	1	5	1	-	2	9	1	5	1	-	2	9	
構造物撤去工	Con・AS取壊し、コンクリートブロック撤去、基礎杭撤去、鋼材・鉄材撤去、杭孔埋戻し	1	4	-	2	1	8	1	5	-	3	2	11	
仮設工	坂路A・B設置撤去、作業ヤード設置撤去、鋼矢板打ち抜き、切梁・腹起し	1	4	-	1	2	8	1	4	-	5	2	12	



## 低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	—
②	労務費の低減	—
③	機械経費の低減	—
④	新材料・新技術	—
⑤	作業効率の向上	—
⑥	下請業者の協力	直接工事費、積み上げ経費の適切な価格計上
⑦	経費の低減	資材置き場と現場が近い
⑧	現場管理費低減	現場への支援、協力がスムーズ
⑨	安全資機材低減	—
⑩	本支店経費の低減	役員報酬の削減、事務費および雑費を抑制
⑪	利益の低減	—
⑫	受注実績の取得	国交省の受注実績が欲しかった。
⑬	売上の確保	—
⑭	その他	—

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。